

令和2年度半期経営情報(1)

(令和2年9月末現在)

令和2年度上半期(令和2年4月1日～令和2年9月30日まで)における経営情報をお知らせいたします。

令和2年11月

北央信用組合
理事長 林 伸幸

○ 貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	資 産 の 部		科 目	負 債 及 び 純 資 産 の 部	
	令和元年9月末	令和2年9月末		令和元年9月末	令和2年9月末
(資産の部)			(負債の部)		
現金	2,452	2,616	預金積金	200,146	209,297
預け金	76,987	61,712	譲渡性預金	3,240	2,890
有価証券	39,500	36,143	借入金	27,720	20,330
貸出金	115,817	135,792	その他負債	499	478
その他資産	1,266	1,207	退職給付引当金	508	492
有形固定資産	5,171	5,011	役員退職慰労引当金	61	77
無形固定資産	31	26	睡眠預金払戻損失引当金	13	5
繰延税金資産	159	198	偶発損失引当金	23	34
債務保証見返	150	189	再評価に係る繰延税金負債	156	156
貸倒引当金	△ 623	△ 598	債務保証	150	189
(うち個別貸倒引当金)	(△ 511)	(△ 460)	負債の部合計	232,521	233,952
			(純資産の部)		
			出資金	1,954	2,005
			利益剰余金	5,842	5,906
			組合員勘定合計	7,796	7,911
			その他有価証券評価差額金	185	24
			土地再評価差額金	410	410
			評価・換算差額等合計	596	435
			純資産の部合計	8,392	8,347
資産の部合計	240,913	242,299	負債及び純資産の部合計	240,913	242,299

○ 損益計算書

(単位:百万円)

科 目	令和元年9月末	令和2年9月末	科 目	令和元年9月末	令和2年9月末
経常収益	1,668	1,607	その他業務費用	0	0
資金運用収益	1,522	1,483	経費	1,229	1,217
(うち貸出金利息)	(1,257)	(1,230)	(うち人件費)	(764)	(760)
(うち預け金利息)	(56)	(48)	(うち物件費)	(394)	(382)
(うち有価証券利息配当金)	(178)	(174)	その他経常費用	15	28
役員取引等収益	113	120	経常利益	203	191
その他業務収益	2	0	特別利益	0	5
その他経常収益	30	1	特別損失	0	0
経常費用	1,465	1,415	税引前当期純利益	202	197
資金調達費用	41	27	法人税、住民税及び事業税	76	80
(うち預金積金利息)	(40)	(27)	当期純利益	126	116
役員取引等費用	178	141			

○ 金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額(債権額ベース)

(単位:百万円、%)

区 分	令和元年9月末	令和2年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	869	601
危険債権	1,727	1,770
要管理債権	208	191
不良債権計(A)	2,805	2,564
正常債権	113,166	133,417
合 計	115,971	135,982
担保・保証等(B)	2,157	1,969
貸倒引当金(C)	520	468
保全額合計(D)=(B)+(C)	2,678	2,437
担保・保証等、引当金による保全率(D)/(A)	95.47	95.05
貸倒引当金引当率(C)/(A-B)	80.38	78.68

(注)令和2年9月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急処置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権の категорияにより分類し、以下の簡便な方法により算出しております。従って、令和2年3月末の計数とは算出方法が異なるため、計数は連続しておりません。

(令和2年9月末の算出方法)

1. 債務者区分については原則として令和2年3月末時点における自己査定による債務者区分を基準としております。ただし、4月1日から9月末までに倒産、不渡り等の客観的な事象による債務者区分の変更等のあった債務者については、当組合の定める基準に基づく債務者区分見直し後の債務者区分によっております。
2. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
3. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。
4. 「要管理債権」とは、「3か月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する債権です。
5. 「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権です。
6. 「担保・保証等(B)」は、「不良債権計(A)」における自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計額です。
7. 「貸倒引当金(C)」は、「正常債権」に対する一般貸倒引当金を控除した貸倒引当金です。

(注)各計表の記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

令和2年度半期経営情報(2)

○ 預金・貸出金の状況(単体)

(単位:百万円)

区分	令和2年3月末	令和2年9月末
預金積金残高	197,113	212,187
貸出金残高	118,025	135,792

(注)預金積金残高には、譲渡性預金を含んでおります。

○ 単体自己資本比率(国内基準)

(単位:%)

区分	令和2年3月末	令和2年9月末
単体自己資本比率	8.34	8.48

○ 貸出金業種別残高・構成比

(単位:百万円、%)

業種別	令和2年3月末		令和2年9月末	
	金額	構成比	金額	構成比
製造業	2,337	1.9	3,178	2.3
農業、林業	352	0.2	462	0.3
漁業	5	0.0	6	0.0
鉱業、採石業、砂利採取業	197	0.1	333	0.2
建設業	10,461	8.8	15,794	11.6
電気、ガス、熱供給、水道業	799	0.6	894	0.6
情報通信業	124	0.1	283	0.2
運輸業、郵便業	2,248	1.9	3,521	2.5
卸売業、小売業	10,416	8.8	13,343	9.8
金融業、保険業	1,821	1.5	1,608	1.1
不動産業	47,408	40.1	52,016	38.3
(うち不動産賃貸業)	(40,892)	(34.6)	(44,195)	(32.5)
物品賃貸業	198	0.1	188	0.1
学術研究、専門・技術サービス業	704	0.5	1,153	0.8
宿泊業	895	0.7	1,107	0.8
飲食業	1,489	1.2	2,807	2.0
生活関連サービス業、娯楽業	2,531	2.1	3,545	2.6
教育、学習支援業	217	0.1	207	0.1
医療、福祉	1,002	0.8	1,233	0.9
その他のサービス	3,569	3.0	5,010	3.6
その他の産業	1,852	1.5	1,800	1.3
小計	88,635	75.0	108,497	79.8
地方公共団体	8,692	7.3	7,333	5.4
個人(住宅・消費・納税資金等)	20,697	17.5	19,960	14.6
合計	118,025	100.0	135,792	100.0

【上期の地域貢献活動のご紹介】

《 預金・融資を通じた“ほくしん”の地域貢献活動 》

当組合の預金に対する基本姿勢は、大口預金による業容の拡大を図ることなく、日頃からの地道な活動により地元地域のお客様から大切な預金をお預りし、その信頼に応えることにあります。地元でお預りした資金は地元の幅広い業種の方々や多くの勤労者の方々にご利用頂くことで、地域の振興と発展に寄与するよう努めております。

《 新型コロナウイルス緊急対応資金 》

地域金融機関として、新型コロナウイルスに関連した感染症の影響を受けられた事業者へのサポートに全力を挙げて取り組んでおります。

《 文化的・社会的貢献活動 》

地域の皆様にも少しでもお役に立ちたいと考え、ボランティア活動、社会的貢献活動を積極的に推進しております。

《 献血運動 》

令和2年9月、従業員・お客様による「しんくみの日」献血運動を実施致しました。

(参加:68名)

○ 有価証券の時価情報(単体)

◇ 満期保有目的の債券の時価のあるもの

(単位:百万円)

区分	令和2年3月末			令和2年9月末			
	貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額	
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国債	14,297	14,843	545	13,493	13,991	497
	地方債	14,014	14,270	255	13,509	13,719	210
	社債	3,300	3,330	29	4,000	4,033	33
	小計	31,612	32,443	831	31,003	31,744	741
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国債	-	-	-	-	-	-
	地方債	-	-	-	-	-	-
	社債	2,409	2,392	△16	1,308	1,303	△5
	小計	2,409	2,392	△16	1,308	1,303	△5
合計	34,021	34,836	814	32,312	33,048	736	

◇ その他有価証券の時価のあるもの

(単位:百万円)

区分	令和2年3月末			令和2年9月末			
	貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額	
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	17	15	1	24	19	4
	債券	716	699	16	714	699	14
	国債	-	-	-	-	-	-
	地方債	511	499	11	510	499	10
	社債	204	200	4	204	200	4
	その他	446	278	168	639	388	251
小計	1,180	993	186	1,378	1,108	270	
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	32	34	△2	29	34	△5
	債券	98	100	△1	196	199	△2
	国債	-	-	-	98	99	0
	地方債	-	-	-	-	-	-
	社債	98	100	△1	98	100	△1
	その他	1,562	1,748	△186	1,448	1,677	△228
小計	1,693	1,883	△189	1,675	1,911	△235	
合計	2,873	2,877	△3	3,054	3,019	34	

(注)上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。

○ 金利リスク(IRRBB1)

(単位:百万円)

区分	△EVE		△NII	
	令和2年9月末	令和2年3月末	令和2年9月末	令和2年3月末
上方パラレルシフト	2,238	1,671	0	0
下方パラレルシフト	0	0	189	260
スティーブ化	1,911	1,554		
最大値	2,238	1,671	189	260

(注)△EVEとは、金利ショックに対する経済価値の減少額、△NIIとは、金利ショックに対する12か月を経過する日までの間の金利収益の減少額です。

(注)各計表の記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

トピックス

□令和2年4月 新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けられたお客さまに対しまして融資条件変更手数料を免除することいたしました(令和3年3月末まで)。

□令和2年6月 生活支援フリーローン「サポート100」の取扱いを開始いたしました。
□令和2年6月 新北海道スタイル安心宣言に基づき、新型コロナウイルス感染拡大防止のため「7つの習慣化」に取り組んでおります。

□令和2年7月 Web口振受付サービスの取扱いを開始いたしました。

□令和2年8月 全店交通安全運動を実施いたしました(～9月末まで)。

□令和2年9月 しんくみピーターバンカード寄附金を福祉施設に贈呈させていただきました。